

牛由来の炭酸脱水酵素 Ⅱ、組換え

Cat. No. NATE-1463

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 炭酸脱水酵素 (または炭酸デヒドラターゼ) は、二酸化炭素と水を重炭酸塩とプロトン (また

はその逆)に迅速に相互□換する反□を触媒する酵素のファミリーを形成します。この可逆反□は、触媒がない場合には比較的□く進行します。ほとんどの炭酸脱水酵素の活性部位には亜鉛

イオンが含まれており、したがって金属酵素として分類されます。

用途 炭酸脱水酵素は、二酸化炭素捕集システムの作成や、さまざまな精製技術の研究に使用されま

す。炭酸脱水酵素はまた、魚の酸塩基調節や炭酸脱水酵素タイプⅡ欠乏症の研究にも使用されます。ウシ炭酸脱水酵素Ⅱ(CAⅡ)は、タンパク質折りたたみプロセスの調□においてモデル

タンパク質として広く使用されています。

別名 炭酸脱水酵素; 炭酸デヒドラターゼ; EC 4.2.1.1; 脱水酵素; 炭酸脱水酵素; 炭酸脱水酵素; カル

ボキシ脱水酵素; 炭酸脱水酵素 A; 炭酸水素リラーゼ

製品情報

種

由来 大腸菌

外□ 無色透明な液体

形態 20 mM Tris、pH 7.6、150 mM NaClの溶液として供給されます。

EC番号 EC 4.2.1.1

CAS登□番号 9001-03-0

分子量 29-31 kDa

純度 >90% は SDS-PAGE による

活性 > 5,000 ユニット/mg

濃度 500-700 μg/ml

単位定義 1ユニットは、0 °Cで20 mMトリスバッファーのpHを8.3から6.3に1分あたりで低下させま

す。

保管・発送情報

保存方法 製品は-20 °Cで保管してください。初回解凍後、酵素はアリコットで-20 °Cに再凍結する必

要があります。

安定性 製品は、供給された状態で少なくとも**2**年間安定しています。